

みかものどびら

平成25年9月1日発行
for OKAZAKI.TOYOTA
TAKE FREE

1
創刊号

特集

交流から
生まれる

地元素材満載！
行ってみよう！
地産地消

特集 交流から生まれる



今回の特集では「交流」をテーマに、ここのみかわでどんな人が活動し、何が育まれていくかを覗いてみました。

最初に紹介するのは、「福島のみんな！あそびにおいでん！プロジェクト in 愛知」福島の親子に三河に来てもらい交流することで福島の問題を一緒に考えていこうという企画。2012年にはじまり、現在までに4回開催されています。毎回約30〜40名の参加があり、たくさん交流が生まれています。今回、インタビューしたのは実行委員会のお二人、金子優子さんと小松恵利子さん。とくに支援事業やイベント事業を専門とする方でなく、忙しく家庭を切り盛りする女性が主体となっている事実に驚きました。

「最初はただ何かしたいという想いだけで」と金子さん。東日本大震災発生後に刈谷市で行われた、被災地の問題にフォーカスした講演に参加し、沸々と想いだけがあつたといいます。そんなとき友人との会話の中で、野菜を被災者に送ることを思いました。最初は個人的な試みで、知り合いの農家さんに声がけし、有機無農薬キャベツなどの野菜を集めては福島の家



2012年の会議の様子

族へ送っていました。次第に協力してくれる仲間が増え、数人の集まりになりました。それから2012年春に福島を取り巻く環境を聞く中で「自由以外で遊べない」子どもたちという切実な問題を知りました。同じ子を持つ親として胸を痛めているときに、ひとつの出会いがありました。

2011年の震災後に、福島から、実家のある岡崎市に子ども達を連れ避難していた小松さんとの出会いでした。子ども達のために福島を離れるという苦渋の選択をし

た小松さんは、同じ苦しみを抱えている福島に残る他の子どもたちやご家族の為に自分には何ができるのか考え続けました。そしてたとえ一時でも自由に「子どもらしく」外で元気に遊べる時間を提供したいという強い想いに至りました。福島に向けた活動を続ける中で、お互いの存在を知り、「同じ想いを持っている」と話が進みました。しばらく岡崎を離れ、母親同士というネットワークすらなかった小松さんにとり、とても心強い仲間でした。



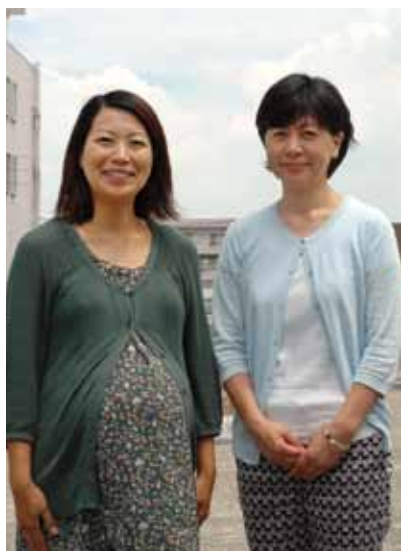
いよいよ「子どもたちをどうしたら呼べるか」、そして「どうしたら愛知県、三河に住む方々に向けて福島の問題を身近に感じ、考えてもらえるか」と実行委員会で様々な話し合いました。そもそも、支援機関でもイベント関係でもない、主にお母さんの集まりで、事業予算の捻出や、参加者募集のプロモーション、プロジェクトスケジュール管理や当日のタイムテーブル、さらには実施中の受け入れ先や宿泊先など「知らない」「わからない」の連続。幼稚園や地域企業からの協賛、協力を得て、てんやわんやの中で開催され



たのが2012年の夏(写真左上)でした。天真爛漫に騒ぐ子どもたちに親たち同士も喜び、成功のうちにも「スケジュールが忙し過ぎて、もっとじっくり話す時間が必要だった」など毎日に反省があり、改善をしながら現在まで続けられています。

風化させてはいけない

金子さんには最近、ひとつの危惧があります。「福島や被災地のことをだんだん忘れてしまっている」とい



左から金子優子さん、小松恵利子さん

●お問合せ

あそびにおいてんプロジェクトin愛知 実行委員会

oiden.aichi@gmail.com

<http://oiden-aichi.jimdo.com>

う現状。被災地が復興するという大きな課題に必要なのは、お金ではなく仕組みなのです。常に二人は子を持つ親としての視点から、語ります。今回の取材を通じて、交流から生まれる子どもたちの笑顔の大切さと、これからの復興をみんなで考えるという視点が気づかれました。東日本大震災はエネルギー、自然環境、地域コミュニティ、健康など様々な問題を露見することとなりました。すべてが「子どもたちに何が残せるのか」という視点が必要だと強く感じました。



おいでんプロジェクトは、その考えと行動に賛同した、たくさんの協力者によって運営されています。

それぞれが、それぞれの立場になって考え、できることを最大限に發揮してくれています。

こんな人と人とのつながりも、おいでんプロジェクトならではのものです。

真宗大谷派 守綱寺

渡邊 貴之 様

1644年「槍の半蔵」として有名な渡辺半蔵守綱の菩提寺として建立された守綱寺。親鸞聖人の教えを学ぶ「しんらん塾」や「俳句」「お茶会」といった集会。「洋裁の日」「野の花の会」「コーラス」などのイベント。そして「寺っこクラブ」や「絵本読み聞かせ」など地域の子供たちの健全育成を目的とした集会など、毎月開催される多様なイベントは、地域の人々に様々な交流の場を提供している。

「自由を制限された福島の子供たちの為に、何か役に立ちたい。」という渡邊さん始め、真宗大谷派のご住職の皆さんの想いと、おいでんプロジェクトとの



想いの必然的な出会いは、福島のご家族を守綱寺に招く事につながった。



〒471-0017 愛知県豊田市寺部町 2-27

TEL:0565-80-1250

あさひこ幼稚園

牧原 東吾 園長

木々の香り、爽やかな風、小鳥がさえずり、葉の上を歩き回るトカゲ。自然に囲まれた森の中に佇むあさひこ幼稚園。「豊かといわれている今の社会は、様々な技術によって創られた便利な社会。便利さの追求は、人の力では制御しきれない原発をうみ人々が住めない地域を作ってしまった。自然から遠ざかる利便性の追求ではなく、自然と共生し、自然から学ぶ「環境教育」を幼少期の子供たちに体感させたい」と語る牧原園長。2011年9月に設立され、月に一度、あさひこ幼稚園で開催される豊田・岡崎市民放射能測定所設置準備委員会は、様々な人達の出会いの場を提供す



るサロンとなり、おいでんを始め、様々なプロジェクトがここから産まれた。



〒444-2141 愛知県岡崎市桑原町字大沢 29-7

TEL:0564-58-7102

特定非営利活動法人 おかざき農遊会

藤山 尊司 会長、富田 巖 理事長

「荒地は、人の心を荒廃させる。だから荒地をなくそう!」という想いから始まったおかざき農遊会。休耕地となってしまった荒地を借入れ、農作物の栽培を通じ、楽しさとやりがいを実感しながら健康な体づくりをする。会員の多くは農家ではなく、1年間の農業塾で農作業の基本を学び農遊会の活動に参加。農業を通じて子供から大人まで、地域の多くの皆さんの交流の場を積極的に提供している。

東北支援を行っているおいでんプロジェクトから「岡崎でとれた新鮮な野菜供を福島の子供たちに食べさせ



てあげたい!」との依頼を受け、スイカやトマトなど新鮮な野菜を快く提供している。



〒444-3505 愛知県岡崎市本宿町字南中町 2-1

TEL:0564-48-4062

有限会社 有吉住宅

瀬瀬 文孝 様

「自然と暮らす木の家」をテーマに創業35年の有吉住宅さん。気候風土があった豊田の木材を利用した家造りの提案。大切な資源を有効に活用する為のリサイクルしやすい建材の提案など、家族に優しく温かい家造りを提供している。間伐材を加工し燃料として利用するストーブなど不要とされたモノを再利用する自然エネルギーの提案も積極的に行っている。

おいでんプロジェクトの想いに共感し、応援金を提供するだけでなく、取引先や知人の会社などを数多く回り少しでも多くの応援金を集めるために奔走した有吉住宅の瀬瀬さん。「同じ小



さな子を持つ親として、福島のご家族の為に自分ができる事をやりたい。」という言葉が印象的だった。



〒471-0013 愛知県豊田市高上1-14-8 TEL:0565-80-0771

株式会社 まごころ

代表取締役 小林 正和 様

2008年8月に発生した岡崎大水害により、当時の工場が水没し閉鎖を余儀なくされたにも関わらず、現在も委託給食・弁当などを精力的に手掛けているまごころさん。その被災をきっかけに、本当に自社がお客様に提供すべき商品やサービスは何なのかを問い続け、他社と価格を競うのではなく、自分の子供達が心から、「お父さんの会社で作るごはんが、一番おいしいよ!」と言ってもらえるものを作ろう!と決意した小林さん。そこから味だけでなく1つ1つの食材の産地や安全性にも徹底的にこだわり、より安心・安全な食事を地域の幼稚園に通う子供達に提供している。自分達に出来る支援は、食の安全に不安を



抱えている福島から来た子供達にも、こだわり抜いた自慢の食事を提供する事と考え、おいでんプロジェクトの支援を続けている。



〒444-3172 愛知県岡崎市田口町字大藪 47 番地 TEL:0564-46-1650

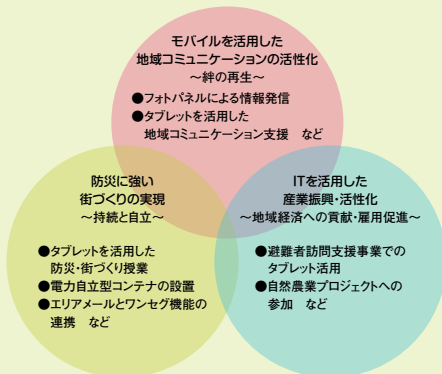
「NTTドコモ 東北復興新生支援室」の取り組み

2年間、被災地で継続した支援活動を展開 「まだ、多くの課題が残されている」

特集記事の小松さまや金子さまの活動や前掲の被災地支援を続けていらっしゃる事業者、団体の皆さまの取り組みを取材していたところ、「NTTドコモ 東北復興新生支援室」の活動を知りました。「NTTドコモ 東北復興新生支援室」(以下、「支援室」と略す)とは、2011.12に『モバイルを活用した被災地支援活動への参画』と『被災自治体の復興事業として継続させるための仕組みづくりの支援』を目的として設立され、その後の2年間、さまざまな支援活動を続けていらっしゃいます。

約20名のメンバーの皆さまは社内公募にて参画されているとのことでしたが、その中に、NTTドコモ東海支社の小川哲司さまがいらっしゃることを伺い、さっそくインタビューをお願いしました。週4日は現地にて支援を行っているお忙しい合間を縫って、東北オフィス(仙台)にてお話を聴くことができました。

【東北復興新生支援室の活動】



インタビューの最後に小川さまがおっしゃった『まだ、多くの課題が残されている・・・』という言葉がとても印象的でした。



住民の声ネットワークシステムを利用している親子
(出所：NTTドコモ東北復興新生支援室)

NTTドコモ東海支社 小川哲司氏にインタビュー

◆支援室の活動内容は、どのようなものですか？
小川さま…復興支援活動は、被災自治体や現地で活動しているNPO団体などと連携して行っています。支援室は岩手県、宮城県、福島県の各県ごとに担当者を配置し、被災自治体や被災者の声を聞きながら現場思考で復興支援活動を見守ります。当初は、仮設住宅の見守りや仮設住宅支援連絡員サポートや避難世帯向け情報配信等のコミュニティ支援が主な活動でしたが、被災地での課題やニーズが徐々に変化してきて、最近では、「防災・教育・医療」、「産業振興・観光」などの復興支援活動がメインとなってきました。

利用者の方の声

■フォトパネルを活用したコミュニティ支援

(双葉町-41 都道府県に避難している住民の希望者1350世帯にフォトパネルを配布し、情報配信)

「こんな便利なものがあるとは思わなかった。我々はインターネットを使えない。新聞は取っているが、それだけでは足りない情報が全部入ってくる。非常に助かっている。」

■タブレットを活用した村民の声ネットワークシステム

(旅館村-ほぼ全村民が避難を余儀なくされ、避難で離れなれなくなった村民同士や村役場とのコミュニケーションを円滑にするため、約2,700台のタブレットを配布、村からの情報配信、村民からの相談、村民同士のTV電話利用に活用)「家族が離れちゃって、栃木に行っている孫たちと話すのに一番助かっている。70歳以上の独居の方は、家族と離ればなれになったということで、精神的に一番参っている。これで普通に話せたら最高にいいものだと思います」

◆今後の活動予定はありますか？
小川さま…被災地にはまだ多くの課題が残されています。笑顔が一つでも多く取り戻せるようにこれからも活動を続けていきます。

YAMASA言語文化学院

岡崎市には、日本でも有数の日本語学校があります。それがコチラ。日本語教育振興会の認定を受けた正規日本語学校であり、名古屋地方入国管理局からも、優良日本語教育施設として認められています。今回は、主に三河の企業を対象に日本語教育プログラムの構成、また実際にその現場で研修にあたっている岩瀬智子先生にお話を伺いました。

編集者 以下/編 こちらでは、留学生の日本語教育ばかりではなく、企業向けの日本語教育にも特色があると伺いました。

岩瀬さま以下/岩 この地域は「ものづくり」をしている企業様が多く、工場や支店が海外にあることが多く、工場や支店が海外にあることが多いですね。そうすると、必然的に外国人の従業員さんも増えるわけで、そういった企業様から、どうしたら現場で活きる日本語コミュニケーション力が身につけられるだろうかという相談を受けることが多いのです。

編 普通の日常会話ではなく、その企業に必要な日本語教育ということですね。

岩 はい。一般的に行われる文法中心の日本語教育だけでは、やはり現場で使えないんです。それに、職

での日常的なコミュニケーションをとることも難しくなってしまうので、最終的には日本が嫌いになって帰国してしまうという外国人従業員さん多いという話も伺いました。

編 それはさびしいですね。そうならないために、独自の教育方法を考えられたんですね？

岩 そうなんです。まずは企業側にも「どうなつてほしいか」というヒアリングをし、その企業に合った内容を考えます。

編 完全にその企業のオリジナルということですね。

岩 その企業によって、従業員さんへ求めるものは違いますから、結果をきちんと出すためには、目指すところをきちんと決めておく必要があるんです。

編 では、使う教科書なども変わってきますね。

岩 そうですね。さらに本校の特長としては、「日本語で教える」ことを基本としています。

編 えええ？日本語を知らない方に、日本語を使って教えるのですか？その方の母国語ではなく？

岩 (笑) 驚きますよね。彼らにわかる日本語を使って説明するんです。そうすると理解が深まるんですよ。それに、現場では教科書には載っていない専門単語や業界用語を使うことが多いので、翻訳をしながら教えるより、最初から日本語で説明した方が効果的なんです。

編 なるほど。その企業の理念を紹介するDVDを教材として利用することもあるとお伺いしましたが。

岩 はい。日本人でもそうだと思いますが、会社の理念に賛同することや共感することは、その会社で働く際にとっても大切なことです。でも、外国人の従業員さんにそれを理解してもらえたり理解してもらおうとすることが少ないんです。

編 確かに理念は大切ですね。

岩 本校のカリキュラムは、単なる日本語教育ではなく、人材教育と考えています。

編 それは素晴らしいですね。安価な労働力ではなく、きちんとした人材として社内で活躍できますし、仕事へのやりがいも感じることが出来るでしょうね。

岩 そうなるように、私たちも全力で応援しています！

編 今日ありがとうございます！



岩瀬智子先生

●お問合せ
学校法人 服部学園
YAMASA言語文化学院
〒444-8691
愛知県岡崎市羽根東町1-2-1
TEL 0564-55-8111
FAX 0564-55-8113
http://www.yamasa.org

集い学び支え合う場

今年、25周年を迎える公益財

団法人豊田市国際交流協会。国際交流を通じて、地域に住む外国人との共生を進めるために、相談窓口の設置はもちろん、互いの文化を知り合うための交流イベントや外国語講座など様々な試みを行っています。自動車関連産業の就労者やそのご家族を中心に、国も世代も様々な人が暮らししている三河。国際化した地域社会を考えます。



●お問合せ

公益財団法人 豊田市国際交流協会
TOYOTA INTERNATIONAL ASSOCIATION
TEL 0565-33-5931 E-mail tia@hm.aitai.ne.jp
http://www.tia.toyota.aichi.jp

「最初はただ恩返しのもりでし
た」とこちらに勤める竹田敦子さ
ん。自身の海外経験から、何か自分
にできることがあるかも知れない
と、勤務するようになりました。勤
務し始めた当初は、情報が少なく
日本人も外国人もお互いにお互い
ていいかわからない状況がありまし
た。「当時は、まずお互いの生活様
式の違いを理解した上で、地域の
どこに何があるかなどを伝えること
が必要でした。でも今は、インター

ネットの普及や、すでに長く
在住している方々が中心と
なり、その国の人達同士での
コミュニティの場も広がりま
した。環境の変化によって、
必要とされる支援の方法は
変わってきます。」と竹田さ
ん。経験からも、当時の役割
と今とは変化しているといいま
す。リーマンショック以降、就労者は
いったん減少傾向にありましたが、
その後は再び増加傾向にあり、す
でに日本に定住を決めた方々の子
らの多くは国内の小学校に通い、ク
ラスに何人も外国人がいます。現
在、この地域に暮らす外国国籍の
方は実に68か国(平成25年7月1
日現在)。国際化が進む豊田市で
は、単なる在住外国人支援とい
う立場から、どうしたら多文化共生
地域を構築できるかという課題に
シフトしているといえます。

豊田市国際交流協会では、「集
う・学ぶ・支え合う」を念頭に置い
て、様々な交流行事を開催していま
す。ホームステイの受入先を募集し
たり、日本語・外国語講座も開いて

います。こうした取組みには、多く
の市民も参加しています。今では
「海外勤務で親切にしてもらった
恩を返したい」というシニア層を中
心に「国際交流に興味を持つ学生
さんも加わり、約300人ものボラ
ンティアスタッフが活躍しています。
「定住者の子どもたちは、この地域
に暮らしていくことを自然に捉えて
います。これからの地域社会に必要
な多文化共生に向けて、若年層の
皆さんにも理解して頂けるよう取
組んでいます」と竹田さん。小学生
に向けた出張講座や大学生への声
かけなどに注力しています。



竹田敦子さん

ブラジルの事を、もつと多くの日本の方知って欲しい！

2012年に愛知を中心とした東海地域出身のメンバーで結成されたアイドルユニット「deia」。本誌表紙を飾って頂きました犬塚志乃さんがきっかけとなり、同じくメンバーの1人であるブラジル国籍の森本チエミさん(16歳)にスポットを当て、インタビューを行いました。

編集者(以下/編) 「ご出身やご家族の事を教えてください。」

森本さま(以下/森) 父はブラジル人、母は日系ブラジル人三世で、豊橋で生まれ、豊橋で育ちました。

編 「ご家族とは、日本語で話されますか？」

森 いえ、家ではポルトガル語で



森本チエミさん

話しをします。学校もブラジル人学校に通っていますので、友達との会話も全てポルトガル語です。去年まで日本語は、全く話せませんでした。

編 (驚きながら) 去年まで全くですか？

森 はい。友達の間で deia のオーディションを受ける事になり、お母さんに日本語を少し教えてもらって、オーディションに参加しました。応援してくれるファンの皆さんと会話がしたくて、1年間、日本語学校に通って日本語の勉強をしました。

編 オーディションに参加

しようと思ったきっかけは？

森 小さい頃からアイドルになりました。それとブラジルの事をもっと多くの日本人に見て欲しい、知って欲しいと思いました。

編 今の夢は何ですか？

森 日本の事もブラジルの人た



2012年11月、台湾で行われたEXIPO PARKでのライブ。3500人を超す台湾のファンに囲まれ熱唱。

ちに、もつと知って欲しいので、メンバーの皆と一緒にブラジルでもコンサートをする事が夢です！

編 「地域における国際交流」について最後に一言お願いします。

森 私は豊橋で育ったけど、日本の人達と交流する機会は、とても少なかったです。もつと沢山のブラジル人と日本人が、もつと沢山の交流をして知り合う事が出来たらとても嬉しいです。

笑顔で丁寧なインタビューに答えてくれた森本チエミさん。9月1日に名古屋栄で開催されるブラジリアンデー名古屋にも deia のメンバーとして参加。森本さんの今後の活躍を期待しています。

愛知発アジア世界へ

文化交流の懸け橋として台湾やハワイなどの海外ライブも積極的に取り組む deia。

ブラジルでのコンサート開催日も遠くないかもしれません。

外国人留学生との交流に スマートフォンアプリを活用しました



アプリを利用しながら、どうしたら交流が深まるかを考えて、ゲーム感覚のできる企画を説明しています

愛知産業大学(4年生)
山越浩司くん

岡崎市内の愛知産業大学にて、外国人留学生と日本人在校生との交流を目的とした授業が行われました。交流にあたり、最初の大きな壁である言葉の問題を少しでも取り除く手段の一つとして、スマートフォンアプリ「はなして翻訳」を活用する運びとなりました。この授業に協力するため、NTTドコモはスマートフォン10台の貸し出しを行いました。

現在、愛知産業大学では2226名の留学生を受け入れています。

キャンパスの中央に全面ガラス張り建設された「言語情報共有センター」があり、学内での外国人留学生と日本人大学生との交流の場を積極的に提供しています。

その日集まった40名余りの日本人在校生と留学生は、最初は照れながらも、母国語で思い思いの質問を「はなして翻訳」に投げかけま

す。中には「どんなタイプの男性が好きですか?」という日本人男子大学生の質問を、「はなして翻訳」を通じて中国語で受けた中国人女子留学生は、大笑いしながらも中国語で答えていました。そこにはまた、大きな笑顔の花が沢山咲いていました。この企画を中心になって考え、準備していた在学生の山越浩司くん(写真下)。

それぞれのチームに別れて、互いにコミュニケーションを取りながら情報を共有することで正解を導くというチーム対抗ゲームを考えました。

相手に興味を持ち、もつと互いにコミュニケーションを取りたいと願う気持ちには、どうやら「言葉の壁」を簡単に壊してしまっただけです。後半に入るとスマートフォンを手放し、表情やジェスチャーまで使つて必死に自分の考えを相手に伝えようとす

る学生さん達。本当は「言葉の壁」ではなく「心の壁」だったのかもしれない。

まず身近な人と繋がり、それが地域に広がり、国籍を越えた人達の繋がりになっていく。愛知産業大学で行われたイベントを通じて、「はなして翻訳」などのIT技術の発展は、その人達の繋がり・交流を手助けする道具の一つとして大きな可能性を秘めていると感じました。

はなして翻訳

ケータイを通じて、あなたの言葉を相手の言葉に翻訳。まるで通訳がいるかのように、言語の異なる相手とスムーズな会話ができるサービスです。

●CTIA 2013「E-Tech (Emerging Technology) 賞」モバイルアプリ・コンテンツ、ソーシャル、メディア&エンターテインメント部門賞を受賞しました

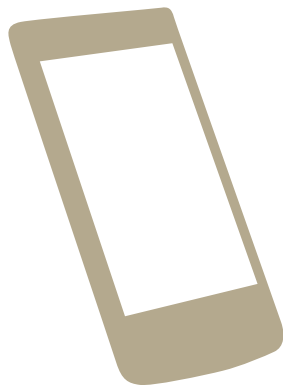
※はなして翻訳のほかにも「メール翻訳コンシェル」や「うつつて翻訳」など交流に使える様々な便利アプリがあります。詳しくはdocomoウェブサイトにて

ム”を検討されて、7月から“ドコモのスマートフォン（ARROWSシリーズ）およびGoogleのタブレット（Nexus7）”と“NTTコミュニケーションズの050プラス”を活用したシステムを導入されました。

導入後の効果を平山さまに伺うと、「当社の製品は、全国数万社に納品されており、カスタマセンターには、月1万件以上の問い合わせがあります。特に故障に関する連絡に対しては、すぐにお客様に納品した製品情報や製品マニュアルを確認しながら、対応を行う必要があります。今回、タブレットを使ってみるとこんなにも便利なツールがあるのか…と驚いています！実は、これま

でスマートフォンもタブレットも使ったことがありませんでしたが、片手に収まる大きさモノで、お客様の情報を“いつでも、どこでも、手軽に”確認でき、さらに、お客様や営業担当者との電話も同時にできてしまいます。私にとっては、正に“夢のような素晴らしいアイテム”であり、こんなことができるのであれば、もっと早く導入して欲しかった！と心から思います。これらも、より早く、より正確な対応を実現していきたいと考えています」とのことでした。

「使ってみると
こんなにも便利な
ツールがあるのか…と驚いています！」



アフターサービス&コンタクトセンターの責任者 平山さん



岡崎ファーマーズマーケットで活躍中の服部工業様の“回転釜”

服部工業株式会社

愛知県岡崎市羽根町字若宮30番地

TEL: 0120-181249(イーハットリに至急)

<http://www.hattorikogyo.com/>



「片手に収まる“夢のような素晴らしいアイテム”」 スマートフォン&タブレットの活用し、 迅速なお客さま対応を実現



厨房の風景

明治18年(1885年)創業の服部工業様は、業務用の厨房機器メーカーとして、「たゆまぬ技術開発」と「お客様の問い合わせに対して迅速に対応する」といった方針により、「日本全国の学校や病院、食品工場など数万箇所におよぶ厨房において、当社の炊飯器や釜、鍋をご利用いただいています」(アフターサービス&カスタマセンターの責任者 平山さま)といった岡崎を代表する企業です。

「全国のお客様からの様々な問い合わせに対して、迅速に対応を行う体制を整える」という方針から、業界ではいち早く、自社でカスタマセンター(コンタクトセンター)を開設されています。さらに、2010年からは、固定電話と携帯電話の一体的な運用が可能なサービスを導入することで、

お客様からの連絡を即座に営業担当者に直接つなぐ取り組みを行っていらっしゃいました。

「カスタマセンターで受けた問い合わせや故障の連絡をそのまま、担当の営業スタッフに転送することにより、より早くお客様対応ができるようになった」(同 平山さま)

更に、“単なる連絡だけでなく、もう一歩踏み込んだ顧客サービスを実現するために、お客様のご利用されている製品、これまでの保守履歴や保守マニュアル等をすぐに確認できるシステ



カスタマセンター



他社からドコモに取り替えて約1年……

ドコモのサービスに対する率直な評価をおたずねしました

昭和41年創業のホーム・オート様は、新車・中古車販売から車検等の定期点検、事故修理まで、お客様が安全で快適なカーライフを過ごせるよう総合的にサポートをされている企業です。

お客さまからの急な連絡に対して、いつでも・どこでも迅速に対応するため、整備担当者は会社で契約している携帯電話を利用していました。それまでは他社(S社)を利用していたが、大切な電話が途中で切れてしまうことがあったため、より通信品質の安定したサービスへの変更を検討されていたと伺いました。

そこで、ドコモの「音声品質の安定性」や各社との「料金サービスの比較」に関する案内を行ったところ、ドコモへの変更を決めていただきました。

それから約1年……。改めて、ドコモのサービスに対する率直な評価を木村社長さまに伺いました。

「ドコモに変更した後は、お客様との大事な電話が途中で切れるということがほとんどなくなっ



会社正面入り口

た。さらに、電話の使い方や料金についての相談にドコモショップ豊田店に行くと、スタッフが親切に分かりやすく教えてくれる。以前はどこに相談に行けば良いか分からなかったので、とても助かっている」といった評価をいただきました。

また、「ドコモは高いと思っていたが、他社と同額かもしくは安くなることもある」といったコストの比較におけるお声もいただきました。

今後は、ホーム・オート様の“安全で快適なカーライフ”のサポートにおけるさまざまな業務において、モバイルの活用という観点から引き続きご支援したいと考えております。



代表取締役
木村 啓一さま



工場の様子

ホーム・オート株式会社
愛知県豊田市日之出町1-4-13
TEL: 0565-31-0443

<http://www.ho-mei-auto.co.jp/index.php?id=5>

元気になる食文化

地産地消 Menu 豊田&岡崎

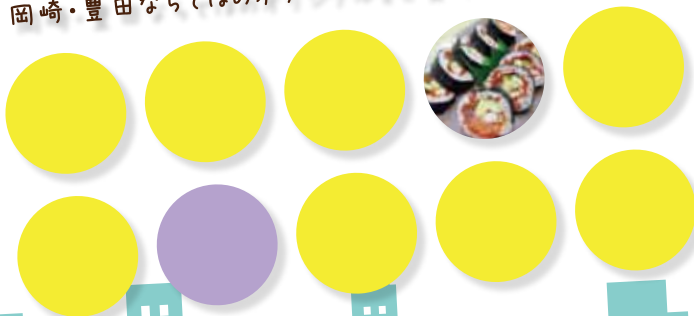


TOPICS

“特典あり”のお店では、本誌を持参して、『「みかわのとびら」を見て来た』と伝えていただくと、お店から割引サービスや素敵なプレゼントがあります。



こちらでは、「地産地消」のメニューや商品を紹介。
地元のものを使っていると思うと、なんだか安心できますね。
岡崎・豊田ならではのオリジナルをご賞味ください。



元気になる食文化 地産地消 Menu



真心込めて作った農作物

小久井農場 直売所

特典あり



安全・安心な品質の良い作物作りに日々挑戦し、「美味しい」にこだわり、我子のように育てた健康な農作物は他のものとは一味違います。写真は「¥3,180のセット(コシヒカリ、丹波種黒大豆味噌、いななか味噌、いなひめ、煮豆)です。」

TEL **0564-53-5625**

岡崎市岡岡字下権現36-1

4月~10月 9:30~18:00 11月~3月 9:30~17:00/日曜日定休(お盆、年末年始は除く)

元気になる食文化 地産地消 Menu



開運 家康御幣

道の駅 藤川宿



岡崎名物八丁味噌を使用し、餅には地元藤川の特産品「むらさき麦」を配合。つぶつぶの食感が新しい、道の駅藤川宿でしか楽しめない五平餅です。木串には天下を平定した徳川家康公にちなんで「天下開運 家康御幣」の文字をあしらっています。木串に「大勝利」の文字が出たら、もう一本プレゼント。ぜひ試してみてください。

TEL **0564-66-6031**

岡崎市藤川町字東沖田44番地

9:00~18:00/年中無休

元気になる食文化 地産地消 Menu



もち豚おかざき丼

お食事処 なまずや



「きちんと美味しい和食」のお店作りを心がけています。米・魚・肉・野菜ともそれぞれ地産地消を心がけて納得のゆく素材を仕入れ、調理しています。お客様に喜んでいただけるようこだわりの和食をご提供します。

TEL **0564-82-2067**

岡崎市牧平町下毛田36-1

11:00~14:00 17:00~21:00/月曜定休

元気になる食文化 地産地消 Menu



太巻デラックス

蛇の目鮓



特典あり

「蛇の目鮓」は昭和28年創業の老舗 sushi 店です。こちらでは、地元・愛知の米で炊き上げたシャリと地魚を使った太巻デラックスが人気です。ランチ(すし定食など)は630円とお値打価格でいただけます。

TEL **0564-22-4177**

岡崎市明大寺本町1-8

11:00~22:30(ランチ 11:00~13:30)/水曜定休

元気になる食文化 地産地消 Menu



八丁味噌うどん/きしめん

麺の蔵 いわ瀬



製麺工場直営する『麺の蔵 いわ瀬』。岡崎市内で生麺のきしめんを提供しているのはコチラだけなんだそう。しかも値段は1杯400円。揚げたての天ぷらをのせることもできますよ。お財布にもやさしいお店です。

TEL **0564-51-2831**

岡崎市羽根町若宮39

11:00~14:30/日祝定休

元気になる食文化 地産地消 Menu



久右衛門流岡崎まぜめん

八丁味噌の郷 久右衛門



特典あり

岡崎の新名物「まぜめん」を、八丁味噌の本家本元「カクキュー」さんがつくったらこうなりました!かおり高く、ほのかに甘い肉味噌と温泉卵をまぜまぜして召し上げ。1日20食限定なので、お早目にどうぞ。

TEL **0564-21-1355**

岡崎市八帖町字還通69

11:00~15:00(LO 14:30)/無休

元気になる食文化 地産地消 Menu



ペペロン味〜噌

RISTORANTE Grappa(グラッパ)

特典あり



本格的イタリアンがリーズナブルに楽しめる『グラッパ』。岡崎まぜめに登録されているメニューがこちら。八丁味噌の風味を最大限引き出した「ペペロン味〜噌(1080円)」。炙り三州豚が添えてあるのもミソです。

TEL **0564-43-0881**

岡崎市中島町佐渡9-1/火曜定休

11:30~15:00(L.O.14:00)、17:30~23:00(L.O.22:15)

元気になる食文化 地産地消 Menu



契約農家の野菜を使ったランチコース

SERENO(セレーノ)



市内の契約農家さんが育てた無農薬野菜を使って、本格的なコースを堪能できるお店。「味が濃くて、生命力があるんですよ」と総料理長。あまり市場には流通しない珍しい野菜が多いそうなので、ぜひお試しを。

TEL **0564-28-0141**

岡崎市高隆寺町字峠1 岡崎市美術館内

11:30~14:30、17:30~21:00/月曜定休

元気になる食文化 地産地消 Menu



岡崎舞木町の寄せ豆腐

魚酒場 どお〜ん



ちょっと緑がかった「寄せ豆腐(400円)」は青ばた豆からできています。これは、岡崎舞木町にある自立支援施設「愛恵ワークス」さんで丁寧に手作りされたもの。「三河豚の角煮(680円)」も人気です。

TEL **0564-65-8719**

岡崎市明大寺本町2-8

17:30~0:30(L.O.23:30)/日曜定休(日曜日が祝日の場合は月曜休)

元気になる食文化 地産地消 Menu



地元の素材を用いた会席料理

八丁魚光



地元でとれた野菜、魚介類、お肉、卵など、を使った、季節感あふれる会席料理に定評のある「八丁魚光」。結納や還暦など、お祝い事におすすめです。名物焼き味噌も評判なので、遠方からのお客様のおもてなしにぜひ。

TEL **0564-21-0905**

岡崎市八帖町字往還通113番地

11:00~21:00/月曜定休

元気になる食文化 地産地消 Menu



お茶セット

茶葉

特典あり



奥三河で育てたお茶“極み茶”や、三河の牛乳で作った手作りアイスクリームをお召し上がりいただけます。三河にこだわった一品、味噌、八丁味噌、マルキ酢を絶妙なバランスで練りこんだ“味噌崎アイス”がおすすめです。

TEL **0564-48-2999**

岡崎市本宿町字北中町3 11:20~19:00

火・水・金曜定休

元気になる食文化 地産地消 Menu



額田のお酒でつくった酒かすてら

備前屋本店



奥三河の酒米「夢山水」で醸した純米吟醸酒「神水(かんずい)」を使用した「酒かすてら」です。淡雪のような白くきめ細かな口溶けと、優しい甘さをお楽しみ下さい。
※「神水」は額田の柴田酒造場製です。

TEL **0120-234-232**

岡崎市伝馬通2-17

8:30~21:00/年中無休

元気になる食文化 地産地消 Menu



豊田産素材を使った「茶べりんだんご」「米粉パン・うどん」

道の駅 どんぐりの里いなぶ

特典あり



豊田市いなぶ産「ミネアサヒの米粉」と高岡産「高香園 自然仕立て手摘み茶葉・抹茶」の出会いによって生まれた「茶べりんだんご」や「米粉入りのパン・うどん」などが大人気です。温泉も併設しており、1日中楽しんでいただけます。ぜひお試しください。

TEL 0565-82-3135

豊田市武節町針原22-1

平日9:00~17:00/土日09:00~18:00 /11月末まで無休

元気になる食文化 地産地消 Menu



自園自然仕立ての手摘み抹茶・深むし茶

高香園

特典あり



茶葉は機械刈りが主な時代ですが、昔ながらの自然仕立ての茶葉を、地域の茶摘みさんによって、約1ヶ月間に渡り、手づみを行っています。歴史ある豊田の伝統・自然仕立て手摘の抹茶・深むし茶を是非ご賞味ください。贈り物にも是非どうぞ。

TEL 0565-52-3810

豊田市吉原町屋敷島67

9:00~20:00 /水曜定休

元気になる食文化 地産地消 Menu



三州豚の骨付きロースト

L'éclat de rire(レクラド・リール)



地場のお野菜をふんだんに使ったお料理が人気のこちら。なかでもオススメは「三州豚の骨付きロースト(2800円)」。ボリュームたっぷりですが、やわらかくて、脂までアッサリしているので、ペロリといけちゃいます。

TEL 0565-80-3377

豊田市東山町1-10-12/月曜定休

11:00~15:00 (L.O.14:00)、18:00~22:00 (L.O.21:00)

元気になる食文化 地産地消 Menu



ネギ右衛門焼き

くいだおれDINING ネギ右衛門



ランチのママ会や夜の宴会まで、様々なニーズにあわせてくれるこちら。豊田うまれの三州豚とネギを使っています。さっぱりとしたダシつけて召し上がれ!禁煙席やお座敷もあるので、お子様連れでもお気軽に。

TEL 0565-35-3050

豊田市前田町5-5-2

11:00~25:00 /年中無休

元気になる食文化 地産地消 Menu



地元のお米を使った五平餅

上坂(こうさか)商店



創業はナント明治45年。100年以上も続く老舗の名物「元祖五平餅」は、醤油の甘辛い自家製ダレが特徴。厳選した三河産のお米を使用しています。炭火で香ばしく焼き上げているので表面カリッ、中モチリですよ。

TEL 0565-33-1666

豊田市小坂町3-18

10:30~19:00/月・火定休

元気になる食文化 地産地消 Menu



骨抜き手羽カツ

炭火焼鳥 炭尻串



骨を抜いてあるのでとても食べやすいこのメニュー。鶏肉の中でも一番コラーゲンの多い手羽先をカツにしました。奥三河の地鶏を使っているので、プリプリの食感が楽しめます。お味噌は味わい深い樹塚味噌。

TEL 0565-33-0606

豊田市喜多町2-55-2

17:00~0:00(日~木)、17:00~2:00(金~土)/年中無休

元気になる食文化 地産地消 Menu



三州足助のトンテキ膳

ライブカフェ 足助のかじ屋さん

特典あり



楽しいライブとおいしいお料理が有名なこちらの店長さんオススメの逸品は「トンテキ膳(1200円)」。やわらかくて肉厚な三州豚を使っています。他にも、「三州豚の炙りまぶし」など、ウマウマメニューが目白押し!

TEL 0565-62-1000

豊田市足助町西町10

10:00~21:00/火曜定休

元気になる食文化 地産地消 Menu



三州豚のとろとろ角煮

旬菜食彩 かべや



ビタミンとコラーゲンが豊富な豚肉の旨味をそのまま活かしたメニューがこちら。「三州豚はとにかく脂がウマインです」と大将も太鼓判。とろとろに煮込んだ三州豚をご堪能ください。添えてある卵も豊田産なんですよ。

TEL 0565-41-6068

豊田市御上町8-30-1

11:30~14:30、17:00~23:00/月曜定休

元気になる食文化 地産地消 Menu



三河地鶏チキンマデラソース煮

ちょい呑みBal AGURA(アグラ)



コラーゲン豊富で、くさみの少ない三河地鶏をつかった、「三河地鶏のマデラソース煮」。女性にとっても人気です。マデラワインの甘みと酸味がワインに合いです。深みのあるソースと鶏の歯ごたえをお楽しみください。

TEL 0565-35-3007

豊田市西町2-60

17:00~24:00(L.O.24:00)/日曜定休 ※予約営業は相談に応じます

元気になる食文化 地産地消 Menu



地元の野菜を使ったベジカラロール

VEGEBIRD(ベジバード)



契約農家さんからの完全無農薬有機野菜と奥三河の地鶏を特製甘辛ダレにつけこんだ唐揚げをトルティーヤで巻いた逸品。ミニトマトは野菜ソムリエサミットで1位を受賞したもの。新鮮な野菜をたっぷり召し上げられ!

TEL 0565-36-4831

豊田市喜多町2-95 やまぐらビル2階

18:00~3:00(月~土)、17:00~0:00(日)/年中無休

元気になる食文化 地産地消 Menu



味噌玉カツ丼

万吉食堂



地元のおいしいお米「ミネアサヒ」を使った人気メニューです。ふわふわ卵にサクサクのカツ。そこにコクのある味噌ダレがかかっています。定番メニューから創作料理まで幅広いジャンルの料理が楽しめるお店です。

TEL 0565-32-7878

豊田市松ヶ枝町2-27-1

10:00~22:00/木曜定休

元気になる食文化 地産地消 Menu



三河赤鶏を使った塩ラーメン

塩ラーメン専門店 獅子吼(ししく)

特典あり



食べていると、ザックリからツルツルシコシコな歯ごたえになる魔法の麺が人気のこちら。スープには、甘みがあってくどくならない三河赤鶏を使用。また、歯ごたえよく風味豊かなネギは豊田の地元でとれたものです。

TEL 0565-53-0449

豊田市西岡町保ヶ山56-1/月曜・第3火曜定休

11:30~14:00、18:00~22:00 ※日曜日は21:00まで

docomoショップでは、ケータイ・ライブに役立つ情報を提供しています!

ドコモショップ 岡崎店

駅前のドコモショップ!

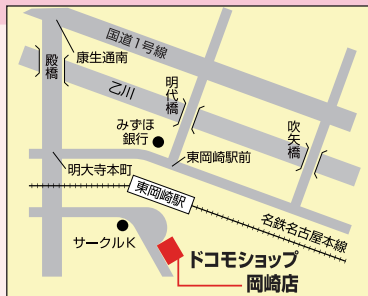
名鉄東岡崎駅南より、徒歩3分の場所にあります。

* 駅近く

* 駐車場完備

(別に東岡崎駅南駐車場・名鉄協商パーキング駐車場サービス券を用意しております)

【平日は11時から20時まで営業します!】



〒444-0864 愛知県岡崎市明大寺町字耳取 70

営業時間 11:00~20:00 (土日祝 10:00~19:00) 年中無休

TEL 0564-57-8311 ☎ 0120-658-360

ドコモショップ 岡崎小呂店

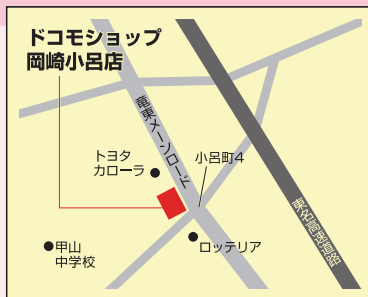
当店では、お客様に愛されるドコモショップを目指し、お客様に喜んでいただけるよう使い方の提案や見て楽しいディスプレイを心がけお客様をお待ちしております! 電話教室も毎月開始しておりますのでお気軽にお問い合わせください。

スマートフォン教室、タブレット教室開催中! [毎週火曜日 10:00~11:00]

メールの送り方は? 写真の整理の仕方は? など簡単な相談からOKです。参加料無料。ご家族や友人と一緒にでもOKです。ご希望の方は是非当店までお問い合わせください。

〒444-0009 愛知県岡崎市小呂町 1-17-1

営業時間 10:00~19:00 年中無休 TEL 0564-65-3007



☎ 0120-190-090

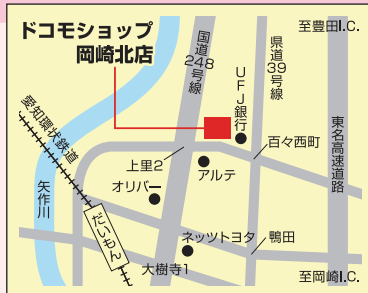
ドコモショップ 岡崎北店

スマートフォンやタブレット、お困りごとを一緒に解決しませんか?

ただ今、岡崎北店では、ケータイ電話教室開催中! 毎月第1~3週の水曜日 10:30~11:30 せっかく購入したスマートフォン、でも使いこなせてくなくて困ってるお客様は是非、ご参加下さい。もちろん参加費は無料!

岡崎北店には、中国人のスタッフがおります。(もちろん日本語も堪能!)

中国から留学やお仕事で日本に来られているお客様で、日本語はちょっと苦手。。。なんてお客様は是非とも岡崎北店にご来店下さい。



☎ 0120-416-619

〒444-2132 愛知県岡崎市井ノ口新町 6-6

営業時間 10:00~19:00 年中無休 TEL 0564-65-7221

あなたにあったお店を探して、気軽にのぞいてみてくださいねー!

ドコモショップ 岡崎緑丘店

当店は、明るく広い店舗が自慢です。さらにカウンター付近に大きめのキッズコーナーを設置しておりますので、お子様と遊びながらの受付も可能となっております。無料ドリンクコーナーもございますので、ぜひお気軽にお立ち寄りください。

スマートフォン教室、タブレット教室開催中! [毎週木曜日 14:00~15:00]
メールの送り方は? 写真の整理の仕方は? もっと便利なアプリは? 参加料無料。ご家族や友人と一緒にでもOKです。事前にご一報いただければ、ご希望に応じた内容を準備致します。

〒444-0806 愛知県岡崎市緑丘 1-28-2
営業時間 10:00~19:00 年中無休 TEL 0564-57-8366



☎ 0120-725-730

ドコモショップ 岡崎南店

当店は、岡崎市内で一番長くご愛顧いただいている老舗店舗です。さらに、ベテランスタッフが多数在籍しており、地域密着型で皆様へのサポートを充実させるため年中無休で営業しております。お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

☆初心者でも安心☆
スマートフォン & タブレット電話教室開催中!! [随時開催]
もちろん参加費無料。ご家族やご友人と一緒にご参加してみませんか?

〒444-0201 愛知県岡崎市上和田町字サジ 28 番地 1
営業時間 10:00~19:00 年中無休 TEL 0564-58-0511



☎ 0120-580-511

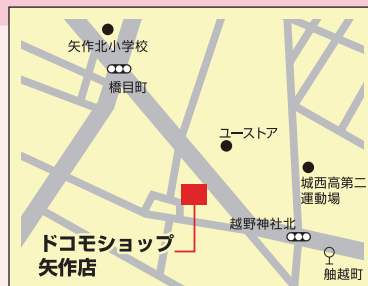
ドコモショップ 矢作店

私たちドコモショップ矢作店では親切、丁寧をモットーにお客様に喜んでいただけるよう日々努めています。

特に電話教室は好評いただいております。最近ではスマートフォンが主流となりつつありますが、皆様より快適に、より便利にスマートフォンをご利用いただくお手伝いをさせていただきます。

是非、ドコモショップ矢作店にお越しください。

〒444-0902 愛知県岡崎市船越町字本郷 121-1
営業時間 10:00~19:00 年中無休 TEL 0564-33-5777



☎ 0120-13-2221

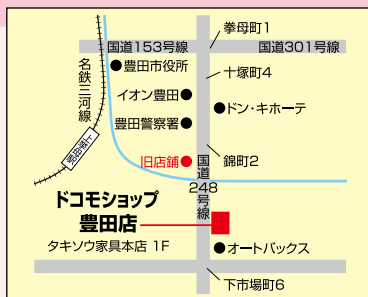
docomoショップでは、ケータイ・ライフに役立つ情報を提供しています!

ドコモショップ 豊田店

海外からの留学生の皆さまやエンジニアの皆さまも安心してご来店ください。英語が堪能なバイリンガルスタッフが対応しています。契約手続きに必要な書類等は、英語版のホームページをご参照ください。『docomo Guide to Procedures』で検索。

スマートフォン教室、タブレット教室開催中! [毎週火曜日 11:00~12:00]
 スマホって?? 便利なスマホの使い方は?? タブレットってスマホとどう違うの? などなど。参加料無料。ご家族や友人と一緒にでももちろん OK です。事前にお申し込みください。

〒471-0878 愛知県豊田市下林町 2-65 タキソウ家具本店 1 階
営業時間 10:00~19:00 年中無休 **TEL** 0565-33-2321



☎ 0120-805-858

ドコモショップ 豊田梅坪店

当店では、ご来店頂いたお客様に快適に過ごして頂けるよう無料ドリンクコーナー・漫画コーナーなど設置しております。流行のタブレットも気軽にさわって楽しんで頂ける体験コーナーもございます。是非、お気軽にお立ち寄り下さい。

スマートフォン教室、タブレット教室開催中! [毎週水曜日 10:30~11:30]
 毎週参加料無料。ご家族やご友人と一緒にでも OK です。興味のある方は事前にお問い合わせ下さい。ご希望に応じた教室内容を実施させていただきます☆

〒471-0071 愛知県豊田市東梅坪町 3-1-1
営業時間 10:00~19:00 年中無休 **TEL** 0565-32-3811



☎ 0120-458-360

ドコモショップ 豊田住吉店

当店のマイショップ会員になられたお客様にお得な特典をご用意しております。
 ・マイショップ会員 特別価格をご用意!
 ・携帯電話番号下 4 桁を当選番号としたナンバーズ配信! 当選者にはドコモポイント 2,000P プレゼント!
 お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

電話教室開催中 [毎週火曜日 10:00~11:00]
 スマートフォン、タブレットのご質問も OK です。参加無料。気軽にお申込みください。

〒473-0905 愛知県豊田市住吉町 1-14-15
営業時間 10:00~19:00 年中無休 **TEL** 0565-51-1570



☎ 0120-53-1112

あなたにあったお店を探して、気軽にのぞいてみてくださいねー!

ドコモショップ 豊田西店

当店のマイショップ会員になられたお客様にお得な特典をご用意しております。
 ご来店頂いたお客様に快適に過ごして頂けるよう無料ドリンクコーナー・漫画コーナーなど設置しております。
 タブレットも気軽にさわって楽しんで頂ける体験コーナーもございます。
 是非、お気軽にお立ち寄り下さい。

〒471-0046 愛知県豊田市本新町 5-85-1
営業時間 10:00~19:00 年中無休 **TEL** 0565-35-7753



☎ 0120-596-360

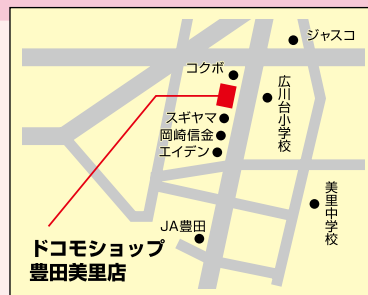
ドコモショップ 豊田美里店

小さなお子様をお連れでも安心してご利用いただけるよう、おもちゃやアニメを楽しめるキッズコーナー、おむつ取替台付きの多目的トイレなど、パパ・ママ安心の設備を充実させました。また、スマホやタブレットの実機も豊富にご用意しておりますので、いつでも最新機種が体験可能です!! 小さなお店ですが、地域の皆様からの愛され度 No.1 を目指し、がんばります。お気軽にご来店下さいませ。

参加費無料!! スマートフォン教室、タブレット教室開催中!

[毎週火曜日 10:00~11:00 定員3名様まで] 参加ご希望の方は事前にお問い合わせ下さい。ご希望に応じた内容で実施させていただきます。

〒471-0807 愛知県豊田市広川町 10-170
営業時間 10:00~19:00 年中無休 **TEL** 0565-87-0177



☎ 0120-768-798

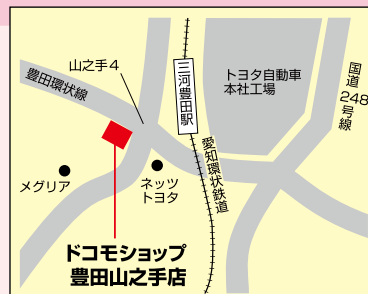
ドコモショップ 豊田山之手店

当店は、愛知環状鉄道の三河豊田駅近くにあるドコモショップです。スマートフォンを利用して頂くお客様のために、電話教室を毎月開催中。

スマートフォン教室、タブレット教室開催中! [毎週水曜日 10:00~11:00]

メールの送り方は? 写真の整理の仕方は? など簡単な相談からOKです。参加料無料。ご家族や友人と一緒にでもOKです。事前にご一報いただければ、ご希望に応じた内容を準備致します。

〒471-0833 愛知県豊田市山之手 8-186
営業時間 10:00~19:00 年中無休 **TEL** 0565-74-0035



☎ 0120-172-560



はなして翻訳

スマートフォン
spモード契約

（パケット定額推奨）月額使用料：無料*1

あなたの日本語を相手の言語に翻訳*3。言語の異なる相手と会話ができるサービスです。

対応言語

イタリア語	インドネシア語	英語
韓国語	スペイン語	タイ語
中国語	ドイツ語	フランス語
ポルトガル語		

※通話でのご利用については英語・中国語・韓国語の3か国語となります。

通話で 離れた相手とも母国語でコミュニケーション*4

これまでの通話サービスに通訳システムを組み込むことで、日本語で発した言葉を相手の国の言語にスピード通訳。



翻訳結果を文字でも確認できるからあんしん!

対話で 向かい合っでの会話でも利用可能

外国の方と向かい合っでの会話でも、スマホが1台あれば、交互にスマホに話すことで、母国語でコミュニケーションをとることができます。



1台のスマホで会話が可能です!

*1spモードなどの別途月額使用料がかかります。ご利用には別途通話料(はなして翻訳の通話利用の場合)、パケット通信料がかかります。海外から発信する場合、滞在国内から日本への通話料が適用されます。パケット通信料は高額になる場合がありますので、パケット定額サービスおよび海外パケ・ホーダイ(対象国に限られます)のご利用を強くおすすめします。*3翻訳技術や音声認識技術、文字認識技術、言語処理技術を用いておりますが、ドコモはそれらの技術の精度などについて何ら保証するものではありません。*4海外で利用される場合は、ご利用方法が異なります。※対応機種であっても、一部機能に制限のある場合があります。



犬塚 志乃

生年月日 1993年4月2日

出身地 愛知県豊橋市

身長 167cm

名古屋美少女ファクトリー

プロデュースユニット「dela」キャプテン

■経歴

空手11年：二段(2007年スーパーファイティング全日本空手道選手権大会(優勝)、日本拳法：二段、2010年 スーパー耐久(チーム歴代最年少レースクイーン)

■テレビ出演

- ・日本テレビ「ZIP」
- ・テレビ愛知「映画なう」
- ・メーテレ「新おもてなし隊なごや」「ジョシばな」「名古屋行き最終列車」
- ・東海テレビ「アイドル発掘!お笑い紅白歌バトル!!」「最強アイドルへの道」
- ・CBC「ゴゴスマ」「ノブナガ」